

【学校教育目標】

- 強いからだの子ども（体）
- よく考える子ども（知）
- 仲よくする子ども（情）
- 進んで仕事をする子ども（意）

【本年度の重点目標】

自ら考え、高め合う子どもの育成
～仲間と共に学ぶ楽しさを実感させる～

【研究主題】

**自分の思いや考えをもって、学びを深める子ども
～互いに学び合う言語活動の充実をめざして～**

【目指す子ども像】

主体的に課題解決に向かう子ども

【研究内容1】

- (1) 見通しが分かる単元構成の工夫
- (2) 児童の思考の流れを意識した「考える場」の工夫（本時）
- (3) 振り返り場面の工夫

個人

互いに考えを伝え合い、深め合う子ども

【研究内容2】

- (1) 目的意識、相手意識をもたせる活動の工夫
- (2) 学習形態の工夫（本時）
- (3) 相互評価の工夫

仲間とのかかわり

【研究を支える土台づくり】

- (1) 日章っ子の「話し方・聞き方」を意識した学習
- (2) 読書時間の設定（わくわくの時間、隙間時間等）
- (3) 各教科・総合的な学習の時間との関連を図った言語活動
- (4) 目的や相手を意識した日常的指導
（日常生活における質問・応答、言葉遣い、委員会活動、児童総会等）
- (5) 学びが分かるノート指導や掲示
（学びの確認、自己変容の自覚）
- (6) 学年間の連携・学び合い、教師間の連携

【学習環境】

- (1) 学級文庫の充実
- (2) 辞書の活用
- (3) ICTの活用
- (4) よさやちがいを認め合える学級づくり